

【新型コロナ対策】対策に伴う熱中症リスク軽減等のための取組事例

新型コロナウイルスの出現に伴い、マスクの着用や三つの密を避ける等の「新しい生活様式」が求められている中で、建設現場では熱中症予防のための様々な取組・工夫が実践されている

マスク着用に関する取組事例

- 冷感素材等を用いたマスク等の活用
- マスクと併用可能な空調機器等の活用
(空調機能が付いた作業服の着用や、首掛けクーラーの活用等)
- 現場作業において、特に不要な場合はマスクを外す 等
(屋外で人と十分に距離を確保できる場合や一人での作業など
マスクを外しても良い例外的な場合を明示し、現場で周知等)
- マウスシールドやフェイスシールドの活用
※マウスシールド・フェイスシールドはマスクに比べ効果が弱いことに留意が必要。



冷感素材のフェイスマスクの活用



マウスシールド等の活用



フェイスシールド等の活用

現場作業や休憩所に関する取組事例

- 現場でのスポットクーラーや扇風機等の設置
- ドライミスト発生装置の設置
- 屋外作業の現場で、送風機等により通気性を確保
- テント付きの屋外休憩所の設置
- 休憩所等において、エアコンと換気扇等を併用 等



空調機能付きの作業服の活用

首掛けクーラー等の活用
※巻き込み等に注意

マスクを外してよい
条件を設定



【建設現場 新型コロナ対策に伴う熱中症リスク軽減等】マスク着用に関する取組事例①

※マウスシールド・フェイスシールドはマスクに比べ効果が弱いことに留意が必要。



冷感素材のフェイスマスクの活用

冷感マスクの活用

冷感スプレー等の活用

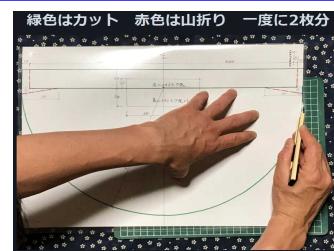


マウスシールドの活用



マウスシールドの活用

フェイスシールドの活用



打ち合わせ時における
マウスシールド・フェイスシールドの活用

クリアファイル等を利用したフェイスシールド等の作成

【建設現場 新型コロナ対策に伴う熱中症リスク軽減等】 マスク着用に関する取組事例②



空調機能付きの作業服を活用



空調ヘルメットの活用



首掛けクーラーの活用



ベストに保冷剤を入れて作業



状況に応じてマスクを外せるよう、
携帯用の袋等を活用

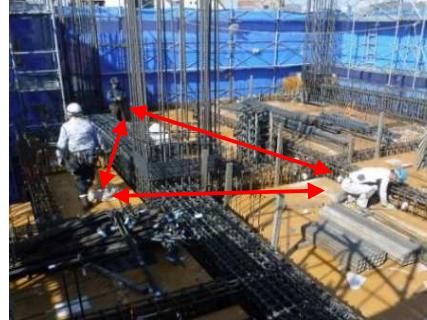
	屋 内		屋 外	
	作業中	打合せ・休憩	作業中	休 憩
密 (2m未満)	飛沫防止対策 	マスク 	飛沫防止対策 	マスク
粗 (2m以上)	飛沫防止対策 	マスク 	飛沫防止対策 	マスク

密：ソーシャルディスタンスが確保できない : マスク等を外してもよい
粗：ソーシャルディスタンスが確保できる : マスク着用、飛沫防止対策を実施

マスクを外して作業可能な条件を設定



少人数での現場



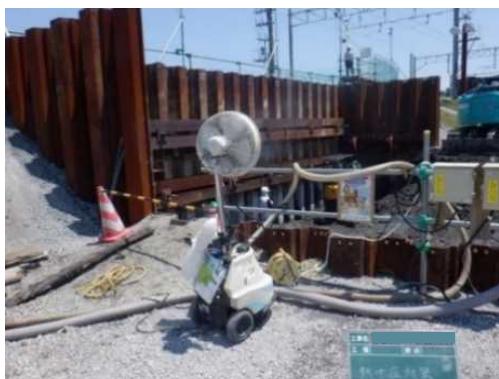
密接作業を回避できる場合には、
マスクを外しての作業を許可



暑さ指数(WBGT)に応じて、
マスクを外しての作業を許可
(例:暑さ指数(WBGT)が21°C以上の場合は外してもよい)



【建設現場 新型コロナ対策に伴う熱中症リスク軽減等】現場作業に関する取組事例



スポットクーラー、扇風機等の活用



送風機により通気性を確保するとともに、ドライミスト発生装置等も併用

内装工事において、送風機及び冷却器を使った換気を実施

【建設現場 新型コロナ対策に伴う熱中症リスク軽減等】 休憩所に関する取組・工夫の例



屋外にテント等を設置し、休憩所とすることで密閉空間を回避しつつ、熱中症を防止



テントと併せて送風機やスポットクーラー、ドライミスト発生装置等を設置

休憩所の壁を一部撤去し、通気性を確保

その他熱中症及び三つの密等を回避するための取組・工夫の例



給水機では、フットペダルのみを利用



製氷機を利用する際はビニール袋を手袋として活用



自動ストップ機能付きの水栓に交換



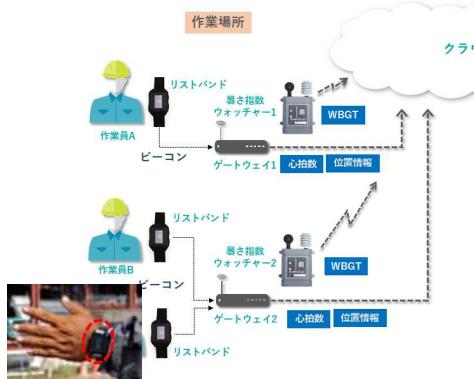
熱中症計等の携帯



竣工検査をリモートで実施
(完成図書はクラウド上で確認、出来形は事前に発注者で検測等の工夫を実施)

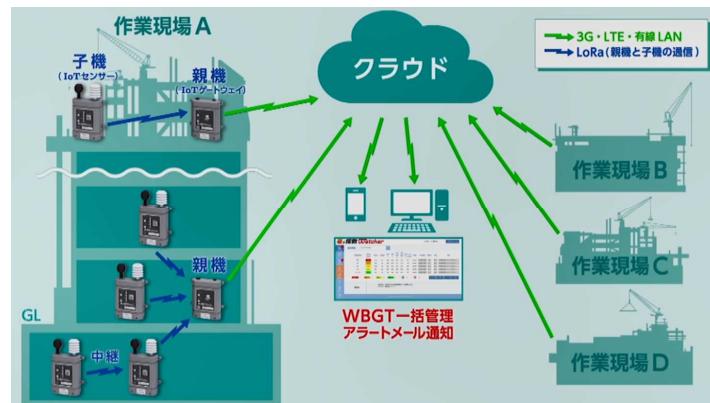


コロナウィルス感染及び熱中症のリスク軽減のためのフェイスカバリング手法を検討し・運用



体調管理システムの活用

バイタルセンサーにより心拍数を管理し、複数箇所で計測したWBGT値を紐づけ、特定の閾値を一定時間超えた場合にアラートメールを発信



タブレット端末等でWBGT値を確認可能なシステムの活用